



町長エッセイ



毎年行われている町立公民館主催による「小川町七つの祝」が11月11日に開催されました。数年前から6小学校区内に住む入学前の子どもさんを対象に合同で実施されてきましたが、今回はコロナ禍の中にあることなので4つの公民館に分散しました。

その中でも中央公民館では午前2回、午後1回と分け、三密を避ける形態で行われました。

1人1人が名前を呼ばれると、マスクをつけたままの姿で返事をし、大きな声の子がいると思えば小声の子もいて個性を反

映するものでした。それでも記念品の千歳飴を手にとると、皆ニッコリと微笑みました。

子ども達の中には、これは何が入っているのだろうと尋ねる子もいて、様々な風景が見られました。

その後にアトラクションがあり、4月にはそれぞれの小学校に入学する総勢140名の可愛らしくも頼もしい元気なチビっ子達でした。

松本恒夫